

## テーマ開発型コミュニケーションの専門組織「博報堂テーマ！」 2009年7月より活動開始

博報堂は、社会や個人の課題や、興味関心からテーマを掘り起こし、このテーマに賛同する企業・団体・生活者などを巻き込んで新しいビジネスの開発や、キャンペーンの開発を行う専門組織、「博報堂テーマ！」を設立し、活動を開始しましたので、お知らせします。

従来、広告会社は企業や団体から課題の提示を受け、これに対応する業務が主となっていました。これに対し「博報堂テーマ！」では、世の中に潜在している「芽」を自ら発見・発掘し、コミュニケーションによってわかりやすく、共有しやすい「テーマ」として形にします。この「テーマ」を企業や団体・著名人・文化人・生活者に投げかけ、賛同者と一緒に新商品・サービス・コンテンツなどのビジネス開発をはじめ、社会キャンペーンの展開などを行うものです。

このために「博報堂テーマ！」では、社内の各部門から専門領域の枠を超えたスタッフを集めています。生活者発想を原点とする博報堂では、かねてより社会の様々なテーマのコミュニケーションに対応する体制をとってきました。2000年にエルダービジネス推進室を設立、2003年には医療・教育・環境・NPOの各分野に対応するプロジェクトを立ち上げ、2007年には環境コミュニケーション推進室を設立しています。

これらの組織で活動をしてきたコンサルタント／プロデューサーに、エンタテインメント・コンテンツ領域にも強いクリエイター、ストラテジックプランナー・営業を加えることで、テーマの発見・発掘から、世の中を動かすコミュニケーションやビジネスにしていく段階まで、一貫した取り組みを展開します。

「博報堂テーマ！」は、生活者発想からコミュニケーションを開発する、博報堂の新たな取り組みを展開します。

### ■主な活動内容

テーマ開発に基づく商品開発、サービス開発、コンテンツ開発、社会キャンペーンなど

### ■メンバープロフィール

- ・八幡功一（リーダー エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター）

商品開発、ブランド育成から企業再生まで多数の課題を解決するクリエイティブディレクター。

- ・藁田吉昭（ヒキタヨシアキ）（コミュニケーション・プロデューサー）

クリエイティブディレクター、PRディレクター。博報堂発行雑誌「広告」副編集長として、社会テーマや文化人コラムなど担当・執筆。

- ・阪本節郎（シニアコンサルタント）

エルダービジネス推進室チーフコンサルタント。団塊、高齢社会のエキスパート。団塊世代に関する著書も多数。

- ・水口 哲 (コンサルタント)  
環境・農業の広報が専門。I P C C (気候変動に関する政府間会議)、ユネスコ、UNEPなど国連の仕事も多数。
- ・中野民夫 (コンサルタント)  
環境・持続可能性・CSR・企業とNPOの協働、市民参加等の社会テーマを担当。
- ・本田正敏 (コンサルタント)  
医療・健康領域が専門。ブランド開発、人材ブランディング、疾患啓発キャンペーンなどの業務に携わる。
- ・木下富美子 (コンサルタント/プロデューサー)  
ブランド視点で地域を活性化する「地ブランド」統括リーダー。食、子育てに関する知見ももつ。著書に「地ブランド」(弘文堂)
- ・河野良武 (制作ディレクター)  
エンタメ・コンテンツのクリエイティブで受賞多数。CM、ミュージックビデオ、テレビドラマなどの演出にも携わる。
- ・宗安博之 (ストラテジック・プランナー)  
通信・自動車・日用品等のコミュニケーションプランニング、タッチポイントプランニング開発・推進に携わる。
- ・山田 聰 (コピーライター)  
トイレットリー、食品、ゲームソフト等を担当。2008年アジア太平洋広告祭ヤングロータス部門グランプリ受賞。
- ・鈴木久美子 (プロデューサー)  
文化人・政財界・料理関係のネットワークを活用したイベントプロデュースに携わる。
- ・関沢英彦 (顧問)  
博報堂生活総合研究所エクゼクティブフェロー。1981年博報堂生活総研設立時より研究員。1996年～2004年まで所長を務め、現同研究所顧問。

本件に関するお問い合わせ

博報堂 広報室 西尾・大野 Tel: 03-6441-6161